

北区まちづくり運営方針

将来像 目指す姿

だれもが豊かで安心・安全に住み続けられるまち、だれからも愛されるまち、「北区」

先人たちが大切にしてきた豊かな自然の恵みや伝統ある文化、人とのつながりといった“北区の価値”を将来にわたって継承します。それらを基軸として、都市エリアから山間エリアまで、新たなまちの魅力を生み出しながら、区民がこれからも住み続けたいと思える安心・安全でウェルビーイングなまち、国内外の人々から愛されるまちであり続けることを目指します。

まちづくりの方向性(中期目標 令和8年度～12年度)

みんながつながり、 北区の未来を共に創る楽しいまち

- ◆ 区民、事業者、大学、行政など、多様な主体が垣根を越えてつながり、すべての人に「居場所」と「出番」のあるまちづくりを進めます。
- ◆ 長い歴史の中で地域が育んできた多彩な「知恵」「技」「文化」を次の世代につなげるまちづくりを進めます。
- ◆ 北区の価値や魅力を広く発信することで、北区を深く理解し、北区愛にあふれた人たちを増やすまちづくりを進めます。

みんなで作る 安心安全なまち

- ◆ だれもが安心安全に暮らせるまちづくりを進めます。
- ◆ 区民、事業者、大学、行政などあらゆる主体が連携し、つながりの力で、災害に強いまち、防犯力の高いまちを作る取組を進めます。

いきいきと健やかに暮らせるまち

- ◆ みんながお互いを尊重し合い、支え合うことで、だれ一人取り残されないまちづくりを進めます。
- ◆ すべての世代がいきいきと健やかに暮らせるよう、「健康長寿のまち・北区」の実現に向けた取組を進めます。
- ◆ 障害のある人もない人もすべての人が違いを認め合い、支え合うまちづくりを進めます。
- ◆ すべての子どもが大切にされ、健やかに成長できるまちづくりを進めます。

区役所が 目指す姿

- ◆ 区役所の職員全員が、区民の声にしっかりと耳を傾けるとともに、親切で丁寧な対応を心掛け、区民に信頼され、頼りにされる区役所づくりを推進します。
- ◆ 区役所が結節点としての機能を果たせるよう、職員が地域に赴き、対話・議論を重ね、あらゆる主体がつながるための取組を推進します。



令和8年度 主な取組

令和8年度は、これまで以上に区役所が結節点となり、培ってきた区内の様々な「ヒト・モノ・コト」「場」がさらに連携・融合する取組を推進し、“つながり”の力を一層強めることで、多様な主体が交ざり合うウェルビーイングなまち北区の実現を目指します。その推進のために取り組む主な事業を以下に掲載します。

つながる力を高める取組

北区の魅力や価値を学び合い、 発信することで、次世代へつなぐ取組

だれもがいきいきと健やかに暮らせる取組

北区みんなを結ぶ事業

- ◆ 区役所の交流スペースや休校中の小学校を活用し、様々な「人」「情報」が集まり、交流が生まれる「場」を整備。
ワークショップや講座の開催のほか、市民相互のニーズが見える化し、結びつけるマッチングボードを区役所の交流スペースに設置。
- ◆ 小学校の学校運営協議会と連携し、幅広い年代の居場所づくりに向けた取組を実施。

北区民まちづくり提案支援事業の充実

- ◆ 区民の自発的・自主的なまちづくり活動を支援。
今年度は、「つながり支援枠」を新設し、複数の団体をつなぐ取組等に対する補助を強化。

北区「WA(わ)のこころ」創生事業

- ◆ 北区ゆかりの文化人や北区内の大学と連携し、北区「WAのこころ」創生事業の実施を通じ、“ほんまもん”の文化や歴史等を学び合う機会を創出し、次世代へ継承。

「第4回京都キタ短編文学賞」や 「北区ふれあい 銭湯ツアー」

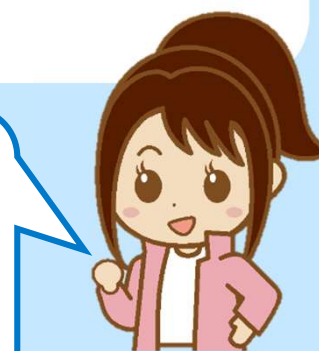
- ◆ 全国から応募がある北区が舞台の文学賞・キャンペーンを通じて北区の魅力を発信。
- ◆ 70周年事業で好評であった「北区ふれあい 銭湯ツアー」を継続し、北区に多く残る銭湯を「場」として活用し、世代を超えた交流を促進。

「健康長寿のまち・北区」の推進

- ◆ 区民に浸透している「キタエちゃん体操」「インターバル速歩」を継続。
今年度は、新たに健康づくりを学び合う連続講座を開催。

推進にあたって

本運営方針の着実な推進のため、事業の実施やその進捗について、市民しんぶん北区版や北区HP等の多様な媒体を活用するとともに、区が主催する各種会議はもとより、地域の方々が集う場など、様々な機会を通じて、広く発信します。



「健康長寿のまち・北区」
応援キャラクター キタエちゃん